

## 臨時閣議及び閣僚懇談会議事録

開催日時：令和2年12月15日（火） 18：03～18：11

開催場所：総理大臣官邸閣議室

出席者：菅 義 偉 内閣総理大臣  
麻 生 太 郎 国務大臣（副総理，財務大臣，内閣府特命担当大臣）  
武 田 良 太 国務大臣（総務大臣）  
上 川 陽 子 国務大臣（法務大臣）  
茂 木 敏 充 国務大臣（外務大臣）  
萩生田 光 一 国務大臣（文部科学大臣）  
田 村 憲 久 国務大臣（厚生労働大臣）  
野 上 浩太郎 国務大臣（農林水産大臣）  
梶 山 弘 志 国務大臣（経済産業大臣，内閣府特命担当大臣）  
赤 羽 一 嘉 国務大臣（国土交通大臣）  
小 泉 進次郎 国務大臣（環境大臣，内閣府特命担当大臣）  
岸 信 夫 国務大臣（防衛大臣）  
加 藤 勝 信 国務大臣（内閣官房長官）  
平 沢 勝 栄 国務大臣（復興大臣）  
小此木 八 郎 国務大臣（国家公安委員会委員長，内閣府特命担当大臣）  
河 野 太 郎 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
坂 本 哲 志 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
西 村 康 稔 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
平 井 卓 也 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
橋 本 聖 子 国務大臣（東京オリンピック・パラリンピック担当大臣，内閣府特命担当大臣）  
井 上 信 治 国務大臣（内閣府特命担当大臣）  
陪 席 者：坂 井 学 内閣官房副長官  
岡 田 直 樹 内閣官房副長官  
杉 田 和 博 内閣官房副長官  
近 藤 正 春 内閣法制局長官

閣議案件：別添案件表のとおり。

○一般案件 2件

いずれも，案件表のとおり，決定となった。

議事内容：

○加藤国務大臣：ただ今から、臨時閣議を開催いたします。

まず、臨時閣議案件について、坂井副長官から御説明申し上げます。

○坂井内閣官房副長官：臨時閣議案件について、申し上げます。まず、「全世代型社会保障改革の方針」について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、内閣総理大臣から御発言があります。

次に、「令和2年度第3次補正予算」の概算について、御決定をお願いいたします。本件につきましては、後程、財務大臣から御発言があります。

○加藤国務大臣：次に、大臣発言がございます。まず、内閣総理大臣から御発言がございます。

○菅内閣総理大臣：全世代型社会保障改革の方針について、田村厚生労働大臣、西村全世代型社会保障改革担当大臣、坂本内閣府特命担当大臣（少子化対策担当）はじめ閣僚各位の協力を得て、本日、決定したところです。少子高齢化が急速に進む中、現役世代の負担上昇を抑えながら、全ての世代の方々が安心できる社会保障制度を構築し、次の世代に引き継いでいくことが、我々の世代の責任であります。少子化対策の強化と高齢者医療の見直しに取り組むことで、「全世代型社会保障」への改革を更に前に進めてまいります。関係閣僚におかれては、本方針に基づいて政策を具体化し、実行いただくようお願いします。

○加藤国務大臣：次に、財務大臣。

○麻生国務大臣：令和2年度第3次補正予算の概算につきまして、私から大要を御説明いたします。本補正予算は、先般決定されました「国民の命と暮らしを守る安心と希望のための総合経済対策」の実行のための歳出等を盛り込んだものであります。まず、一般会計予算の補正につきまして、申し上げます。歳出面の補正につきましては、本経済対策に関する費用19兆1,761億円の追加等を行う一方、既定経費の減額等を行っており、歳出の増加額は全体で15兆4,271億円となっております。次に、歳入面の補正につきまして、新型コロナウイルス感染症が経済、企業業績に与える影響を反映し、8兆3,880億円の税収の減を見込んでおります。この税収減と歳出追加に対応するための財源として、税外収入の増額や前年度剰余金受入を見込むとともに、建設公債を3兆8,580億円、特例公債を1兆8,370億円発行することとしております。その際、財政法第6条で公債の償還財源とされている前年度剰余金2分の1を活用するため、来年の通常国会冒頭に、補正予算関連法案として、「令和元年度歳入歳出の決算上の剰余金の処理の特例に関する法律案（仮称）」を提出する予定としております。また、特別会計予算につきましても、所要の補正を行っております。財政投融资計画につきましては、本経済対策を踏まえ、1兆4,341億円を追加することとしております。以上御説明いたしました令和2年度第3次補正予算の概算につきまして、御決定をいただきたいと思います。各位の御協力により作業を終えることができたことにつきまして、感謝の意を表します。

○加藤国務大臣：これもちまして、臨時閣議を終了いたします。

引き続き、閣僚懇談会を開催いたします。

御発言はございますか。

無いようですので、以上をもちまして、閣僚懇談会を終了いたします。

